

平成 29 年度 地域貢献活動支援報告書

地域イノベーション推進機構長 殿

所 属 大学院生物資源学研究科
氏 名 立花義裕

活動テーマ	地元テレビ局や気象予報士との協働による三重の『気象力』向上プロジェクト
実施期間	平成 29 年 7 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日
活動内容	<p>(1) 具体的な活動実施内容</p> <p>昨年度は三重テレビの気象担当の気象予報士のキャスター等と連携し、定期的な勉強会を開催しつつ、それをベースとして三重テレビにて気象情報に関連する月 1 回の新番組「みえの風紀行」を 4 月から 3 月まで、代表者を含め三重大学の気象・気候関係の教員 5 名が毎回レギュラーとして出演。</p> <p>(2) 地域への貢献（地域の発展・活性化への寄与、広がり）</p> <p>三重大学での気象・気候関係の研究成果などや気象・気候の基礎知識について、多くの県民へ定常的に発信し続けたことにより、地域の気象力の裾野が広がり、県民の災害や異常気象についての基礎知識の向上に貢献。</p> <p>(3) 共同実施者との連携状況</p> <p>約月 1 回の頻度でキャスター等とで勉強会を開催した。また、津地方気象台・三重県庁の防災関係の部署とも定期的に勉強会を開催した。</p> <p>(4) 大学の教育・研究成果のかかわり</p> <p>三重大学教員が出演する気象関連番組が定期的に放映されたことで、地元の三重大学に気象・気候系の研究グループが存在することを広く県民へ知っていただく機会を得た。これは、我々の研究グループが所属する生物資源学部・共生環境学科の入試効果にもプラスに作用した。新 1 年生のアンケートでも気象の研究チームの存在を入学前から知っていたという学生数に増加傾向が見られていることがその証拠。</p> <p>(5) イベント等開催実績（名称、実施場所、参加人数等）</p> <p>三重県・三重テレビ・津地方気象台との共催で、ウェザーキャスターを交えてのトークショー（掛け合い形式の講演会）「気象・防災の知識があなたを救う」を実施した。11 月 5 日@三重県生涯学習センター、参加者約 100 名。</p> <p>(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について</p> <p>我々三重大学の教員が準レギュラーとして出演してきた気象情報に関連する月 1 回の新番組「みえの風紀行」が、30 年度 4 月から、月 2 回に放送枠が倍増することとなった。</p>